

平成31年3月25日

平成31年度愛知教育大学個別学力検査等(前期日程)における採点ミスについて

平成31年2月25日(月)に実施した個別学力検査等(前期日程)において、採点ミスが判明しましたので、お知らせします。概要は以下のとおりです。

受験者の皆さま、ご家族をはじめ関係者の皆さまに多大なるご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。

この事態を重く受けとめ、厳しく反省することはもとより、改めて入試問題の作成から確認および採点作業を含めました入試体制の厳格な見直しを実施し、今後このようなことが生じないよう万全の対策を講じてまいります。

1. 入学試験実施日

平成31年2月25(月)

2. 採点ミスがあった試験問題

(1)該当する課程・選修・専攻

- ・初等教育教員養成課程社会選修
- ・中等教育教員養成課程社会専攻
- ・中等教育教員養成課程教育科学専攻

(2)科目等

- ・地理歴史(選択科目:世界史B) 受験者数 38名

(3)内容

大問Ⅲ、文章を読んで(1)から(15)に適切な語句を記入する問題のうち、(3)に記入する語句について、当初の採点では、「リヴィングストーン」のみを正答としていたが、「スタンリー」も正答であることが判明した。※問題は3頁参照

(4)発見の状況

平成31年度前期日程入試問題及び解答例公表にあたり、改めて全ての入試問題および解答例を再点検していたところ、判明した。

(5)対応

当該問題の採点をやり直し、再度合否判定を行ったところ、新たに3名を追加合格とし、合格となった受験生本人および保護者に対して経緯を説明し、お詫びいたしました。

なお、今回の追加合格による後期日程の合格者数には影響ありません。

### 3. 防止対策

採点ミスによる社会への多大なる影響を重く受けとめ、学長のガバナンスの下で全教職員への意識改革をはかり、入試問題作成・点検体制を再度見直すとともに、組織としてのガバナンスのあり方を徹底検証し、今後このようなことがないよう万全の対策を講じてまいります。

#### 【本件連絡先】

愛知教育大学入試課

電話 0566-26-2201・2205

Ⅲ 各地の植民地化について概観した以下の文章を読み、( 1 )から( 15 )に適切な語句を記入して、問 1 から 6 に答えよ。

A 15 世紀から 17 世紀にかけて、ヨーロッパ各国が大西洋からインドやアメリカ大陸に至る新航路を開拓し、世界の一体化が進んだ。この時代を大航海時代<sup>①</sup>という。このさきがけとなったのは、ポルトガルの( 1 )である。彼は、15 世紀にアフリカの内陸部に豊かなキリスト教国があるというプレスター=ジョン<sup>②</sup>の伝説を信じ、それを探すことを目的の一つとしてアフリカ西岸の探検を進め、1415 年にセウタを攻略した。その後もポルトガルは、( 2 )の治世時にバルトロメウ=ディアスが喜望峰に達するなどして航路を開拓していった。

当初、ヨーロッパの人びとは航路や沿岸部に関する限られた知識しか持っておらず、アフリカ内陸部の知識に乏しかった。ナイル水源を探検した( 3 )などの探検の結果、列強はこの地へ関心を寄せるようになり、結果的に彼らの探検は列強の植民地獲得に資してしまった。コンゴをめぐってヨーロッパ列強が対立すると、( 4 )は 1884~85 年にベルリン会議<sup>③</sup>を開き、コンゴ自由国の独立を認めたが、この独立は形式的なものにすぎず、実態はベルギー国王の私有領であった。イギリスは 1880 年代に「エジプト人のためのエジプト」をスローガンとした( 5 )運動を武力で制圧し、エジプトを事実上の支配下に置いた。続いてイギリスはスーダン<sup>④</sup>をエジプトと共同統治したが、スーダンでは、( 6 )が率いるマフディー運動が植民地支配に抵抗し、イギリスの軍人( 7 )を破って戦死させ、イギリスによるスーダンの植民地化を一時的にせよ食い止めた。アフリカ北東部、「アフリカの角」と呼ばれる( 8 )は、フランス・イギリス・( 9 )領として三つに分割された。( 9 )は続いてエチオピアに侵入したが、北部の町( 10 )でエチオピア軍に敗北を喫したため、エチオピアは辛くも独立を保った。